別紙 前菜へ入る

練習問題

次の太字を漢字に直しなさい。送りがなも書くこと。

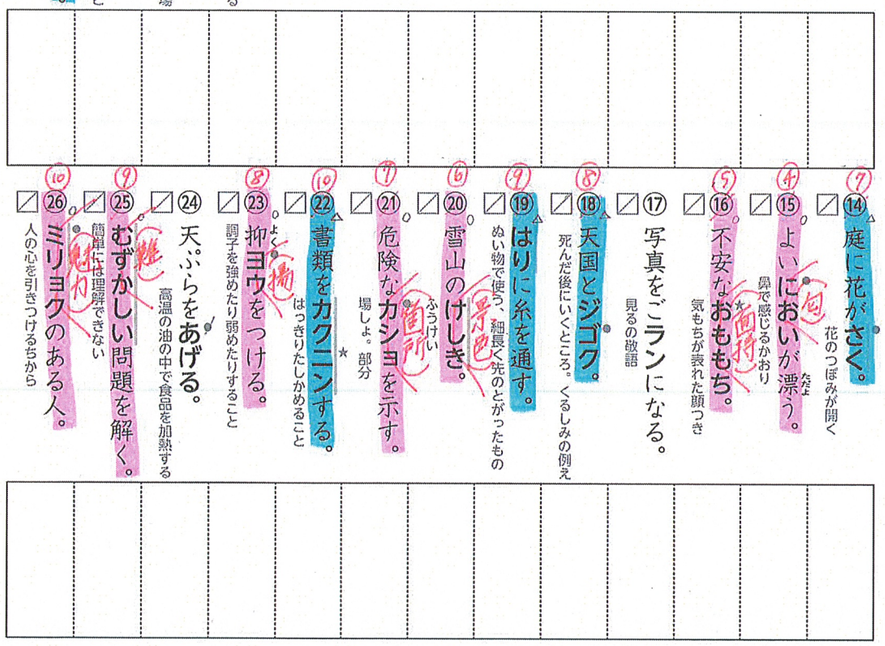
●…新出漢字　★…新出音訓　☆…新出熟字訓　――…入試によく出る漢字

←P.16〜

① みなで話し合う。
② カイキン賞をもらう。
一定の期間内に欠かさず出席すること
③ ケイケンを積む。
実際に自分で行うこと
④ 詩をロウドクする。（朗読）
声に出してよみ上げること
⑤ ななやみを打ち明ける。（なやみ）
思いわずらうこと
⑥ クノウに満ちた表情。
くるしみ、なやむこと
⑦ おおゼイの人が来る。（大勢）
多くの人数
⑧ バンシャ神経がいい。（万者）
しげきを受けたときにはん応すること
⑨ 全体像をハアクする。（把握）
つかむこと
⑩ ハンドルをにぎる。
物をつかんだり、もったりする
⑪ 相手のシテンに立つ。
物事を見たり考えたりするときの立場
⑫ 人目をイシキする。
ある物事について、はっきり感じること
⑬ ゴクラクにいる気分だ。
この上なく安らかな世界

⑭ 庭に花がさく。
花のつぼみが開く
⑮ よいにおい（匂）が漂う。
鼻で感じるかおり
⑯ 不安なおもも（面持）ち。
気もちが表れた顔つき
⑰ 写真をごランになる。
見るの敬語
⑱ 天国とジゴク。
死んだ後にいくところ。くるしみの例え
⑲ はり（針）に糸を通す。
ぬい物で使う、細長く先のとがったもの
⑳ 雪山のけしき。（景色）
㉑ 危険なカショ（箇所）を示す。
場しょ。部分
㉒ 書類をカクニンする。（確認）★
はっきりたしかめること
㉓ 抑ヨウ（揚）をつける。
調子を強めたり弱めたりすること
㉔ 天ぷらをあげる。
高温の油の中で食品を加熱する
㉕ むずかしい（難）問題を解く。
簡単には理解できない
㉖ ミリョク（魅力）のある人。
人の心を引きつけるちから

次の太字を漢字に直しなさい。送りがなも書くこと。



パワーアップ問題

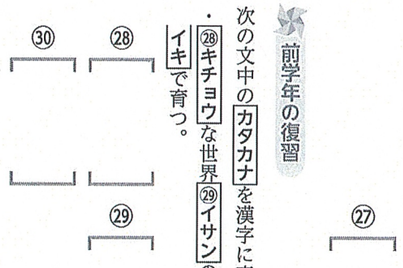
次の■に共通して入る「カイ」を、漢字に直して［　］へ書きなさい。

「■勤」…一定期間一日も休まないこと。
「――賞をもらう」
「■無」…全然ないこと。「前例は――」
「■目」…全然。まるで。
「――見当がつかない」

前学年の復習

次の文中の**カタカナ**を漢字に直しなさい。

・㉘**キチョウ**な世界㉙**イサン**のある㉚**チ**



1 朗読の世界

教 P.16〜21

練習 ［　］の中に読みをひらがなで書き、下のます目に五回ずつ漢字で書きなさい。送りがなも書くこと。 筆順 21

皆	悩	把	握	咲	匂	獄	箇	揚	魅
カイ みな	ノウ なやむ なやます	ハ —	アク にぎる	— さく	— におう	ゴク —	カ —	ヨウ あげる あがる	— ミ
皆皆皆皆	悩悩悩悩	把把把	握握握握	咲咲咲咲	匂匂匂	獄獄獄獄	箇箇箇箇	揚揚揚揚	魅魅魅魅
⑨ 「日」にしない	⑩	⑦	⑫	⑨	④	⑭ 「言」を忘れない	⑭	⑫ 「扌」にしない	⑮ 「未」にしない
しろ	りっしんべん	てへん	てへん	くちへん	つつみがまえ	けものへん	たけかんむり	てへん	きにょう

皆 勤　悩 み　把 持　把 握　咲 く　匂 う　地 獄　箇 所　揚 々　魅 力

皆 ［　］　悩 ［　］　把 ［　］　把 ［　］　咲 ［　］　匂 ［　］　地 ［　］　箇 ［　］　揚 ［　］　魅 ［　］

皆 ［　］　悩 ［　］　把 ［　］　把 ［　］　咲 ［　］　匂 ［　］　地 ［　］　箇 ［　］　揚 ［　］　魅 ［　］

皆 ［　］　悩 ［　］　把 ［　］　把 ［　］　咲 ［　］　匂 ［　］　地 ［　］　箇 ［　］　揚 ［　］　魅 ［　］

皆 ［　］　悩 ［　］　把 ［　］　把 ［　］　咲 ［　］　匂 ［　］　地 ［　］　箇 ［　］　揚 ［　］　魅 ［　］

皆 ［　］　悩 ［　］　把 ［　］　把 ［　］　咲 ［　］　匂 ［　］　地 ［　］　箇 ［　］　揚 ［　］　魅 ［　］

この漢字に注意！

皆 匂

皆は白を日にしないように注意。
「匂う」は主に良いにおいに使う（梅の花が匂う）。

村の皆（みな）皆勤（カイキン）	悩み（なやみ） 苦悩（クノウ）	把持（ハジ） 把握（ハアク）	把握（ハアク）掌握（ショウアク）
皆伝（カイデン） 皆無（カイム）	悩殺（ノウサツ）	把手（ハシュ） 十把（ジッパ）	握手（アクシュ） 握力（アクリョク）

花が咲（さ）く	箇所（カショ）が	地獄（ジゴク） 脱獄（ダツゴク）	匂（にお）う
返り咲き	箇条書き	投獄（トウゴク） 獄舎（ゴクシャ）	花が匂う
咲く	箇	獄	匂

揚々（ヨウヨウ） 高揚（コウヨウ）	魅力（ミリョク） 魅了（ミリョウ）	花の匂い	咲く
抑揚（ヨクヨウ） 水揚げ（みずあげ）	魅惑（ミワク）	香水の匂い	返り咲き
揚	魅	香水の匂い	咲